

# 自己点検・評価表(ISO 29993対応版 Ver. 1.3)

実施日：令和6年7月8日

学校名：横浜システム工学院専門学校

## 1. 学校の教育目標

建学の精神「情報化人材の地育地活」を踏まえ、求められる不易流行の職業実践的情報化人材を育成し、就職希望者全員の就職保証に努める。

## 2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

学生募集力の強化対策の推進、アクティブラーニングの充実による応用力・コミュニケーション能力の向上、検定試験への積極的チャレンジ

## 3. 評価項目の達成及び取組状況

1 教育理念・目標			優良・4、適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス (文書名又は文書番号)
1	1	理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	④ 3 2 1	YSEグランドコンセプト YSEホームページ
1	2	学校の将来構想を描くために、業界の動向やニーズを調査しているか	④ 3 2 1	教育課程編成委員会議事録 カリキュラム編成時資料 求人情報一覧
1	3	各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか(コース修了後に、学習者そのコンピテンスのレベルを必要とする目的や状況が明確にされているか)	④ 3 2 1	教育課程編成委員会議事録 カリキュラム編成時資料 ITSSレベル2
1	4	学校における職業教育の特色は明確になっているか	④ 3 2 1	職業実践専門課程公開資料 別紙4 YSEホームページ 教育課程編成委員会議事録 カリキュラム編成時資料
1	5	理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	④ 3 2 1	YSEホームページでアナウンス タイムリーな活動報告・成果報告 保護者への周知 YSE学校案内

### ① 課題

・学生一人ひとりの習熟度に応じた教育を展開できるようにする。

### ② 今後の改善方策

・学生一人ひとりの習熟度に応じた教育を展開できるように試行を進める。  
・教職員の一層の教育指導力向上を図る。

### ③ 特記事項

学校関係者評価委員会・教育課程編成委員会や就職活動での企業ヒアリング、神奈川県情報サービス産業協会会員企業との情報交換会などで、業界情報や企業ニーズのトレンドを把握し、各学科の育成人材像や教育内容をタイムリーに見直し、充実に努めている。

2 学校運営			優良・4、適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス (文書名又は文書番号)
2	1	専修学校設置基準及び職業実践専門課程の認定要件に沿った適切な運営がなされているか	④ 3 2 1	職業実践専門課程公開資料別紙4 YSEホームページで公開
2	2	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	④ 3 2 1	事業計画書 事業報告書 組織図 校務分掌表
2	3	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	④ 3 2 1	事業計画書 組織図 校務分掌表
2	4	目的等に沿った事業計画が策定されているか	④ 3 2 1	事業計画書 組織図 校務分掌表
2	5	事業計画に沿った運営方針が策定されているか	④ 3 2 1	事業計画書 組織図 校務分掌表
2	6	人事、給与に関する制度は整備されているか	④ 3 2 1	就業規則、嘱託職員就業規程、休職・復職規程、退職金規程、給与規程、パートタイム職員就業規程
2	7	専任教員は適正に配置されているか(専任教員や非常勤講師の過当たりの担当コマ数などの講義・実習負担は妥当であるか)	④ 3 2 1	時間割
2	8	教育内容の改善を図るため、教職員と非常勤講師等との定期的な情報交換を行っているか	④ 3 2 1	非常勤講師会開催通知 授業アンケート結果
2	9	業界や地域社会等からの意見の収集・分析・応答の仕組みができていないか(苦情及び要請への対応を含む)	④ 3 2 1	クレーム対応マニュアル
2	10	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	④ 3 2 1	情報開示規程、職業実践専門課程公開資料別紙4、YSEホームページでも公開
2	11	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	④ 3 2 1	学内業務システムドキュメント、ネットワーク構成図、G-Suite for Education
2	12	教育方針や目標を含むマネジメントシステムの継続的な適合性、妥当性、有効性を確保するためにマネジメントレビューを実施しているか(モニタリング及び評価の結果を考慮して、学習サービスの改善・変更を実施しているか)	④ 3 2 1	マネジメントレビュー
2	13	学生や保護者、その他利害関係者からの苦情・要請等への対応など、不適合を特定し、対処する手順(予防処置及び是正処置)を確立しているか	④ 3 2 1	Infoclipperの指導記録、個人情報保護方針、クレーム対応マニュアル
2	14	学生及び保護者等が不満を抱いている場合や、学校側と意見の相違がある場合の相談受付方法を案内しているか	④ 3 2 1	学生のしおり

① 課題

学生の学力のバラツキに適応できる教育方法の追求。

② 今後の改善方策

- ・日本人学生数と留学生数のバランスを図る。
- ・アクティブラーニングやeラーニング教材の充実を図る。

③ 特記事項

- ・教職員の能力開発並びに健康管理に努める。
- ・留学生受入適正校を維持できるようきめ細やかな指導にあたる。

3 教育活動			優良・4、適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス (文書名又は文書番号)
3	1	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④ 3 2 1	カリキュラム検討資料、学則、シラバス
3	2	学習参加の前提としているスキルや要件などに不足がないかを確認するためのアンケートやヒアリングを行っているか	④ 3 2 1	入学時選考資料
3	3	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	④ 3 2 1	シラバス
3	4	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④ 3 2 1	事業計画書
3	5	少なくとも年1回、カリキュラム、学習教材及びアセスメント教材の見直しを行っているか	④ 3 2 1	シラバス カリキュラム評価基準
3	6	資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか(発行する修了証明書の種類及び内容)	④ 3 2 1	成績証明書
3	7	講義および実習に関するシラバスは作成されているか(学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか)	④ 3 2 1	シラバス
3	8	シラバス(作成されていればコマシラバス)には到達目標が記載されているか(Can-Doを意識した到達目標の明示)	④ 3 2 1	シラバス
3	9	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられ、その内容、評価法などが事前に決められているか	④ 3 2 1	シラバス
3	10	学習サービスの設計時に、予定しているモニタリング及び評価の手順を明確にしているか	④ 3 2 1	シラバス
3	11	シラバスあるいは講義要項(作成されていればコマシラバス)などが事前に学生に配布され、授業で有効活用されているか(あるいはホームページなどで公開されているか)	④ 3 2 1	シラバス、YSE情報公開ページ
3	12	実技・実習が講義と連動していたり、講師と学習者の比率をカリキュラム設計時に考慮するなど、効果的学習に配慮されているか	④ 3 2 1	シラバス
3	13	カリキュラムの作成・見直し等に関し、定期的に外部者(企業・団体、学会・協会、関連する業界団体等)の評価や意見を取り入れているか(ニーズ分析の結果を利害関係者間で共有しているか)	④ 3 2 1	教育課程編成委員会議事録
3	14	実技・実習に先立って、職業倫理や情報の取扱いに関する規程・マニュアルや規則が整備され、公表されているか	④ 3 2 1	教職員倫理規定
3	15	学生や保護者に対し、成績評価・単位認定の基準、進級要件、卒業要件はきちんと提示されているか	④ 3 2 1	学生のしおり
3	16	職業教育に関する外部関係者からの評価を取り入れているか(スポンサーの学習サービスに対する満足度の分析、並びにスポンサーからの学習サービスの質向上に関するフィードバック及び提案の分析を含む)	④ 3 2 1	教育課程編成委員会議事録
3	17	アセスメントの結果は、公平性、透明性及び守秘義務の原則に鑑みて、確立された権限又は正当な承諾を得た者のみ閲覧可能とされているか(閲覧制限)	④ 3 2 1	学生アカウント一括登録手順書 GMailおよびClassroomの利用について 利用者の権限設定 (InfoClipper)
3	18	カリキュラム設計及び開発の経験を有している、もしくは訓練を受けたファシリテーターなどが、カリキュラムの設計及び開発を担当しているか	④ 3 2 1	業務分掌規程
3	19	学習教材は、学習内容の実際の有用性を考慮した実践的かつ最新のものであり、社会的ニーズ、文化的ニーズ及び学習者の背景を考慮して選択されているか	④ 3 2 1	カリキュラム検討資料 シラバス
3	20	カリキュラムを設計又は見直す際に、過去に提供した類似の学習サービスに関する評価の結果を考慮しているか	④ 3 2 1	カリキュラム検討資料
3	21	学内で使用又は開発した学習リソース(資源)の出典及び著作権について、適正に処理できているか	④ 3 2 1	引用・参考文献の出典の書き方ガイドライン

① 課題

デジタル教材を活用したアクティブラーニングの確立。

② 今後の改善方策

新規の科目についてもデジタル教材を作成し、学生が教材を活用して学修に取り組めるように指導する。

③ 特記事項

4 学修成果		優良・4、適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス (文書名又は文書番号)
4	1 学生の学修成果の評価に際して、育成する人材像に沿った評価項目を定め、明確な基準で実施されているか(測定する知識、スキル及び能力、測定の基準、アセスメントの方法は明確か)	④ 3 2 1	シラバス
4	2 就職率の向上が図られているか(卒業生の就職率)	④ 3 2 1	就職実績報告書 事業報告書
4	3 目標とする資格試験等への合格率はどうか	4 ③ 2 1	事業報告書
4	4 退学率の低減が図られているか(受講登録, 出欠状況及び学習者の減少に関する分析が行われているか)	4 ③ 2 1	infoClipperの指導記録
4	5 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか(卒業生の就職後の動向を出来るだけ把握し、卒業後にも就職その他の支援を行っているか)	4 ③ 2 1	YSEホームページの卒業生向けページ
4	6 学生の評価だけでなく、教職員やカリキュラムの評価も含め、評価方法及び手段、スケジュール及び根拠を記述しているか	④ 3 2 1	教員評価基準、シラバス評価基準、カリキュラム評価基準、業務報告書、人事考課表
4	7 要請があった場合には、学習者又はスポンサーに対して、a) 学習サービスの名称及び目的やb) 指導時間数、c) 達成度などの情報を含む修了証明書を提供しているか	④ 3 2 1	成績証明書、卒業証書(専門士の認定)
4	8 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4 ③ 2 1	卒業生調査、卒業生就職先調査
4	9 コースの開始前又は開始時に、学習する内容に関して学習者が有するコンピテンスのレベルについて、アセスメントを行っているか	④ 3 2 1	入学時選考資料 募集要項
4	10 コース全体を通して、及びコースの修了時に、学習者の習熟状況をアセスメントしているか	4 ③ 2 1	理解度テスト 採点表

① 課題

合格できると考えた学生だけが、資格試験にチャレンジしている。

② 今後の改善方策

全員受験必須の資格試験を設定し、受験させる準備はできた。  
さらに学習意欲を高めるために資格取得に関係するシラバスの整備を進めていく。

③ 特記事項

5 学生支援		優良・4、適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス (文書名又は文書番号)
5	1 進路・就職に関する支援体制は整備されているか (またそれはきちんと学生や保護者に周知されているか)	④ 3 2 1	キャリアセンター支援内容一覧 ホームページ「就職サポート」
5	2 学生相談に関する体制は整備されているか (相談窓口が設置されているか)	④ 3 2 1	入学及び学修に係る取扱要領 担任制度・キャリアセンター
5	3 保護者と適切に連携しているか(保護者のニーズを把握しているか)	④ 3 2 1	infoClipperの指導記録
5	4 社会人学生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	④ 3 2 1	委託訓練提案書
5	5 卒業生への卒業後教育等の支援体制はあるか	④ 3 2 1	YSEホームページの卒業生向けページ
5	6 図書室・図書コーナー等、ホットライン、カウンセリングサービス、コンピュータの利用、メンタリングなどの学習サポートについて案内しているか	4 ③ 2 1	学生のしおり ラーニング・コモンズ利用手引き
5	7 奨学金制度など、学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	④ 3 2 1	自宅外通学サポート制度 特待生認定規程 IT女子特別奨学制度 大学卒特別入学制度 学費延納制度(学生のしおり)
5	8 学生の健康管理を担う組織体制はあるか(学生の健康診断を実施しているか、また健康相談窓口は整備されているか)	④ 3 2 1	健康管理規定 健康診断要領
5	9 課外活動に対する支援体制は整備されているか	④ 3 2 1	課外活動参加費補助内規
5	10 学生の生活環境への支援体制はあるか (学生のアパート探しなど、住環境への支援体制はあるか)	4 ③ 2 1	YSEホームページのよくある質問ページ
5	11 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	④ 3 2 1	仕事の学び場
5	12 学習に関する要望、学習に関する要望を取り巻く状況及び通学の障害となる要因(距離や費用等)を理解し、解決に向けた提案を行っているか	④ 3 2 1	自宅外通学サポート制度 遠距離通学サポート制度 県外通学サポート制度

① 課題

学生生活などにおける悩みについて相談できる専門的な知識や経験を備えた窓口の設置が必要。

② 今後の改善方策

学生に直接関係する教員や職員以外の相談窓口(カウンセラーなど)を設置して、教職員と連携しながら学生相談に対応境を作る。

③ 特記事項

6 教育環境		優良・4、適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス (文書名又は文書番号)
6	1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか(講義室は学生数、時間割にあわせ、無理なく配備されているか)	④ 3 2 1 事業報告書
6	2	カリキュラム上必要となる実習に用いる教材・器材及びソフトウェア等を使用できる実習環境が整っているか。また必要な数の教材及びライセンスが準備されているか	④ 3 2 1 リース・再リース契約一覧
6	3	教員・講師に対して、学習指導のための教育訓練や教材の利用についての訓練を実施しているか	④ 3 2 1 テスト問題作成_V04
6	4	教職員に対して、学習指導のための教育訓練や安全管理のための避難訓練を実施しているか	④ 3 2 1 防災訓練概要 防災訓練報告
6	5	防災に対する体制は整備されているか	④ 3 2 1 消防計画書 防災マニュアル YSE危機管理マニュアル
6	6	学内外の実習施設、インターンシップ、会議研修等について十分な教育体制を整備しているか	④ 3 2 1 学校関係者評価報告書 教育課程編成委員会議事録

① 課題

環境は徐々にできてきたがすべての授業でアクティブラーニングに対応できたとはいえない。

② 今後の改善方策

教職員の研修を充実させることでアクティブラーニング授業のレベルアップを図っていく。

③ 特記事項

7 学生の受入れ募集			優良・4、適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス (文書名又は文書番号)
7	1	学生募集活動は、適正に行われているか	④ 3 2 1	学校案内、YSEホームページ
7	2	履歴書(学歴、所有資格など)を適切に入手し、適切な管理を行っているか	④ 3 2 1	Info clipper出願者名簿 入学時選考資料
7	3	学校案内等には選抜方法など、入学に必要な学力、スキル、資格、職業経験などの、前提となる要件が明示されているか	④ 3 2 1	学則、募集要項、YSEホームページ
7	4	学校案内等に、学費、受験料、学習教材の購入費等が明示されているか	④ 3 2 1	学則、入学及び学修に係る取扱要領、学校案内、募集要項、YSEホームページ
7	5	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか(評価手段及びその基準、修了時に発行される証明書等について説明しているか)	4 ③ 2 1	学校案内、YSEnews、Yseye、YSEホームページ、学校訪問記録
7	6	学力の不足や障がいに関する特別なニーズを特定しているか	④ 3 2 1	体験入学参加者記録
7	7	教育の履行、人的・物的資源の提供、個人情報の取り扱い、安全管理など、学校側の義務と責任を学生と保護者に案内しているか	④ 3 2 1	学則、個人情報保護方針、防災マニュアル、学生のしおり
7	8	学納金は妥当なものとなっているか	④ 3 2 1	学則、募集要項、近隣他校の学費調査
7	9	学校運営責任者の情報や、教員・講師の適格性・経験などの情報を提供しているか	④ 3 2 1	教職員名簿 非常勤講師名簿
7	10	学習者の満足度に関するフィードバックを入手する手順、並びに彼らの要求、提案及び苦情に対応する手順など、学校生活での支援体制について入学前に伝えているか	④ 3 2 1	学校案内
7	11	教授資格、教歴及び背景など、学習サービスを担当するファシリテーターのプロフィールについて、オープンキャンパスなどで紹介しているか	4 ③ 2 1	体験入学資料
7	12	学習サービスの請求書は、明確、かつ学習者(又は適切な場合には経費支弁者)が何の代金を請求されているのか理解できるよう、必要な全ての詳細を含んでいるか	④ 3 2 1	入学手続き書類
7	13	学習者又はスポンサーから要請があった場合には、支払の証明を提供しているか	④ 3 2 1	入学手続き完了通知書

① 課題

近隣に競合校が開校し、学科構成も似ているので志願者の選択肢が増えてしまう。新設学科のデジタルビジネスデザインする媒体やガイダンスなどが少ない。

② 今後の改善方策

志願者や高校教員には他校との違いをしっかりと説明し本校を選ぶことのメリットを理解していただくよう努める。デジタルビジネス科に関しては他分野の媒体、ガイダンスでも少しでも紹介するようにし認知を増やしていく。

③ 特記事項

オープンキャンパスのイベントにて卒業生にも学校の様子を説明してもらうことで高校生にアピールをしていく。

8 教育の内部質保証システム			優良・4、適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス (文書名又は文書番号)
8	1	学生によるアンケートなどで、適切に授業評価を実施しているか(定期的に実施しているか)	④ 3 2 1	授業アンケート
8	2	評価の範囲、目標、根拠、基準、方法及びスケジュールを含む、モニタリング及び評価の手段などを考慮し、モニタリング及び評価のプロセスを設計しているか	④ 3 2 1	内部監査フロー
8	3	適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか(学習ニーズの充足や教育内容、カリキュラム、教材を評価しているか)	④ 3 2 1	内部監査報告書
8	4	適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか(適格者によるモニタリング及び評価を実施できているか)	④ 3 2 1	内部監査報告書
8	5	教育の質向上に役立つ改善点を明確にするために、教育を提供している状況(学習環境等)を確認・検証しているか	④ 3 2 1	事業報告書
8	6	学習サービスの提供に関わる教員・講師以外の職員は、自らの職務をやり遂げるために必要なコンピテンス及び適格性を有しているか	④ 3 2 1	業務報告書、人事考課表
8	7	全ての教員・講師に対して、当該学習分野又はスキル分野に関する必要なコンピテンスを有しているかを評価し、それらの評価結果を記録しているか	④ 3 2 1	業務報告書、人事考課表、非常勤職務履歴
8	8	専門分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員・講師の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか(研修等の効果を評価し、文書により記録しているか)	④ 3 2 1	教職員研修報告書 職業実践専門課程公開資料別紙4
8	9	教員・講師に対して、割り当てられた職務及び責任、学習サービスの評価結果、本人の専門能力開発のニーズに対する見解を考慮に入れて、専門能力開発の計画を作成しているか	④ 3 2 1	教職員研修報告書 職業実践専門課程公開資料別紙4
8	10	職業関連分野における業界等との連携において優れた教員(専任・非常勤含め)の提供先を確保するなどの取組が行われているか	④ 3 2 1	職業実践専門課程公開資料別紙4
8	11	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④ 3 2 1	個人情報保護方針 特定個人情報管理規程
8	12	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④ 3 2 1	内部監査報告書 事業報告書 監事による監査報告書
8	13	アセスメント結果のレビュー等が適切に行えるよう、文書管理規程や文書管理リスト(ファイル管理簿)が整備されているか	4 ③ 2 1	文書・記録管理規程 リスクアセスメントシート
8	14	自己点検・評価結果を公開しているか(報告では、学習サービスの目的を踏まえ、明確に結論及び根拠を説明しているか)	④ 3 2 1	自己点検評価報告書
8	15	代講が必要な場合、適格なファシリテーターが対応できるように手配し、当該ファシリテーターに学習サービスの準備及び提供について指導しているか	④ 3 2 1	シラバス
8	16	ファシリテーター及び学習者に対して、印刷教材・電子教材の複写及び利用に関する規則について情報提供しているか	④ 3 2 1	引用・出典ガイドライン
8	17	教員・講師は、経験を有し、日本国内において認知されている教授資格を持っている、又は認知されている講師養成訓練を受けているか	④ 3 2 1	教職員名簿 非常勤講師名簿
8	18	質保証を目的とした授業や学習の定期的な観察を実施しているか	4 ③ 2 1	業務報告書 授業チェックリスト

① 課題

授業を評価するためのエビデンスを準備するのに大変な労力を費やしている。

② 今後の改善方策

エビデンス作成の効率化が図れないか検討を進める。

③ 特記事項

9 財務			優良・4、適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス (文書名又は文書番号)
9	1	財務について会計監査が適正に行われているか	④ 3 2 1	監事による監査報告 公認会計士による監査報告
9	2	財務情報公開の体制整備はできているか	④ 3 2 1	YSEホームページで公開
9	3	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	④ 3 2 1	過去3年分の決算書
9	4	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④ 3 2 1	予算書

① 課題

物価上昇により各種運営経費が上がり、学費等の維持が難しい状況になってきた。

② 今後の改善方策

光熱費等の節約可能な部分から経費削減を図る。そのうえで学費等を必要最小限值上げして対応する。

③ 特記事項

今後も教育の質をさらに高めていくために、引き続き学費等の値上げを検討していく必要がある。

10 社会貢献・地域貢献			優良・4、適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス (文書名又は文書番号)
10	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	④ 3 2 1	事業計画書
10	2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4 ③ 2 1	事業計画書
10	3	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	④ 3 2 1	委託訓練提案書、仕事のまなび場

① 課題

公共職業訓練を継続的に受託している、さらに魅力ある講座を増やしていく必要がある。

② 今後の改善方策

社会人のニーズに合った講座を企画し実施していく。

③ 特記事項

11 国際交流(必要に応じて)			優良・4、適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス (文書名又は文書番号)
11	1	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	④ 3 2 1	留学生の受け入れ戦略
11	2	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	④ 3 2 1	入学願書・入学手続書類 infoClipper(学籍管理)
11	3	留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	④ 3 2 1	infoClipper(学籍管理)
11	4	学習成果が国内外で評価される取組を行っているか (該当する場合には、広く知られている国内又は国際的(測定)尺度を参照しているか)	④ 3 2 1	客観的な成績評価の指標の算出方法について

① 課題

日本国内の留学生数はコロナ禍以前のレベルまで戻ってきているが、日本語力のばらつきが目立つ。

② 今後の改善方策

日本語学校教員には訪問時に、留学生志願者にはオープンキャンパスで受け入れ基準の説明をしっかりと行い、日本語力学者の獲得に努める。

③ 特記事項